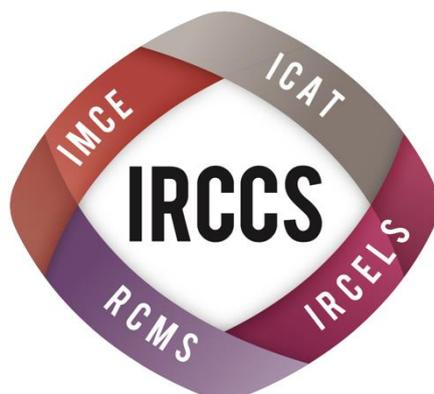


統合物質創製化学研究推進機構 (IRCCS)

第二回 若手の会



開催日：平成 30 (2018) 年 6 月 15 日(金) ～16 日(土)

会場：北海道千歳市「休暇村支笏湖」

主催：統合物質創製化学研究推進機構

プログラム / Program

平成 30 年 6 月 15 日 (金)

- 14:00-14:25 参加登録 / Registration
- 14:25-14:30 開会の挨拶・趣旨説明 / Opening
古川森也 (Shinya FURUKAWA, 北海道大学 清水研准教授)
- 研究発表 / Oral Session
- 座長 / Chair 辻 雄太 (Yuta TSUJI, 九州大学 吉澤研助教)
- 14:30-14:45 OP-1 愛場 雄一郎 (Yuichiro AIBA, 名古屋大学 渡辺研助教)
「ゲノム DNA 認識に向けたペプチド核酸 (PNA) の開発」
- 14:45-15:00 OP-2 菅 大介 (Daisuke KAN, 京都大学 島川研准教授)
「エピタキシャル成長した遷移金属酸化物をモデル電極とした酸素還元反応触媒活性の評価」
- 15:00-15:15 OP-3 齋藤 雅明 (Masaaki SAITO, 名古屋大学 柳井研助教)
「大規模実在系に適用可能な高精度電子状態理論の開発と応用」
- 15:15-15:25 休憩 / Break
- 座長 / Chair 橋川 祥史 (Yoshifumi HASHIKAWA, 京都大学 村田研助教)
- 15:25-15:40 OP-4 古川 森也 (Shinya FURUKAWA, 北海道大学 清水研准教授)
「金属間化合物を用いた高効率触媒系の構築と新奇な表面効果」
- 15:40-15:55 OP-5 脇岡 正幸 (Masayuki WAKIOKA, 京都大学 小澤研助教)
「直接的アリール化重合: π 共役系高分子の簡便かつ高精度な合成法」
- 15:55-16:00 休憩 / Break
- 招待講演 / Invited Lecture 座長 / Chair 古川 森也 (北海道大学)
北野 政明 先生
(Masaaki KITANO, 東京工業大学 元素戦略研究センター 准教授)
「非酸化物を利用した低温アンモニア合成触媒の開発」
- 16:00-17:00
- 17:00-18:30 写真撮影後、フリータイム / Group photo, Free time
- 18:30-19:15 夕食 / Dinner
- 19:30-21:00 ポスターセッション / Poster Session
- 21:00-23:00 懇親会 / Mixer

平成30年6月16日(土)

研究発表 / Oral Session

座長 / Chair 愛場 雄一郎 (Yuichiro AIBA, 名古屋大学 渡辺研助教)

9:00-9:15

OP-6 宮崎 玲 (Ray Miyazaki, 北海道大学 長谷川研D2)

「シリカ担持白金触媒によるエチレンの完全酸化反応機構の解析: C=C 結合活性化メカニズムに関する理論的研究」

9:15-9:30

OP-7 中西 勇介 (Yusuke NAKANISHI, 名古屋大学 篠原研特任助教)

「ナノチューブ鑄造法による一次元遷移金属カルコゲナイドの創製と物性評価」

9:30-9:45

OP-8 河野 健一 (Kenichi KAWANO, 京都大学 二木研助教)

「高曲率小胞指向性を有する曲率感知ペプチドの開発」

9:50-10:00

休憩 / Break

座長 / Chair 古川 森也 (北海道大学)

10:00-10:15

OP-9 辻 雄太 (Yuta TSUJI, 九州大学 吉澤研助教)

「IrO₂ 表面でのメタン活性化についての理論的研究」

10:15-10:30

OP-10 山田 泰之 (Yasuyuki YAMADA, 名古屋大学 田中研准教授)

「超分子会合体形成反応を利用した低級アルカン酸化触媒活性化」

10:30-10:40

休憩 / Break

招待講演 / Invited Lecture 座長 / Chair 古川 森也 (北海道大学)

10:40-11:40

猪熊 泰英 先生

(Yasuhide INOKUMA, 北海道大学大学院工学研究院 准教授)

「カルボニルひも ～着想と合成、これからの展開～」

12:00-12:30

閉会の挨拶 / Closing

中野 環 (Tamaki NAKANO, 北海道大学 教授, オブザーバー)

総括 古川 森也 (北海道大学)

解散

ポスターセッション / Poster Session

平成 30 年 6 月 15 日 (金) 19:30-21:00

- PP-1 河崎 悠也 (Yuuya KAWASAKI, 九州大学 友岡研特任助教)
「クリック反応素子 DACN を用いた多分子連結法の開発」
- PP-2 Jan GELDSETZER (PD, Nakamura Lab, Kyoto University)
“Iron-Catalysed Asymmetric Carbometalation of Azabicyclic Alkenes”
- PP-3 河野 慎一郎 (Shin-ichiro KAWANO, 名古屋大学, 田中研講師)
「巨大な内部空孔サイズを持つカラムナー液晶性大環状化合物の開発」
- PP-4 戴 河双 (Heshuang DAI, 北海道大学, 中野研 D2)
「(R)-1, 1'-Bi(2-naphthol) を用いた光学活性ポリウレタンの合成」
- PP-5 田原 淳士 (Atsushi TAHARA, 九州大学, 永島研助教)
「Ir 触媒を用いたアミド化合物の化学選択的ヒドロシラン還元反応による D-A 型 π 共役エナミンの合成及び機能評価」
- PP-6 行本 万里子 (Mariko YUKIMOTO, 京都大学, 時任研助教)
「トリプチシル基骨格を導入したテトラアルキルジシレンの合成と構造」
- PP-7 友池 史明 (Fumiaki TOMOIKE, 名古屋大学, 阿部研助教)
「GSTP 共有結合性阻害剤の開発」
- PP-8 張 照明 (Zhaoming ZHANG, 北海道大学, 中野研 D3)
「(R)-1, 1'-Bi(2-naphthol) を用いた光学活性ポリウレタンの合成」
- PP-9 池田 京 (Kei IKEDA, 九州大学, 吉澤研 M2)
「芳香族性と伝導性の相関に関する理論的研究」
- PP-10 橋川 祥史 (Yoshifumi HASHIKAWA, 京都大学, 村田研助教)
「フラーレン C₆₀ の疎水性内部空間にとりこまれた水分子の動的挙動」
- PP-11 鄭 知恩 (Jieun JUNG, 名古屋大学, 野依研助教)
「PNNP 型四座配位子を有するイリジウム錯体を用いた二酸化炭素の 光還元反応」
- PP-12 王 ヤン (Yue Wang, 北海道大学, 中野研助教)
「近赤外色素分子の会合体およびキラル複合体の形成」
- PP-13 Sheng-qun SU (Resercher, Sato Lab, Kyushu University)
“Large Anisotropic Thermal Expansion in a crystalline Cobalt(II) Complex”